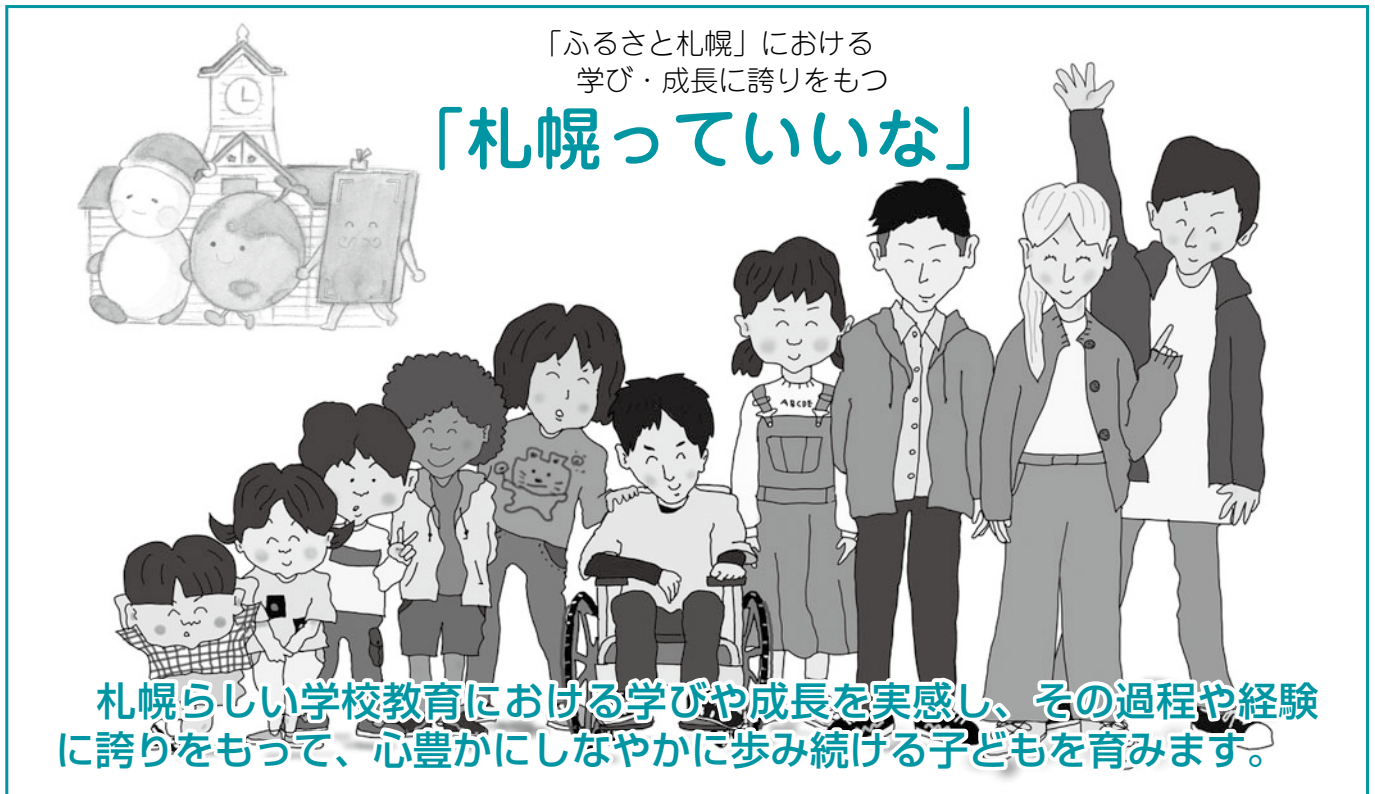


「ふるさと札幌」における学び・成長に誇りをもてる教育

子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり

札幌市学校教育の重点は、特に重点となる施策や教育内容を示したものであり、その一つ一つが札幌らしい学校教育と言えます。

子どもが、この札幌らしい学校教育における学びや成長を実感し、その過程や経験に誇りをもって、心豊かにしなやかに歩み続けていけるよう、「ふるさと札幌」における学び・成長に誇りをもてる教育を札幌市学校教育の重点の総括として位置付けます。



ふるさと札幌を心にもつ学び

「ふるさと札幌を心にもつ」とは、札幌で学び、生活した経験をもつ人々が、札幌を離れたとしても札幌を心のふるさととして誇りをもつことです。

そのためには、札幌の自然環境・人的環境・文化的環境などの特色を生かした体験的な活動に取り組むとともに、札幌市民憲章をはじめ、札幌の歴史・文化・自然・環境・公共等への理解を深める学習を行うことにより、札幌の特色や魅力について学ぶ機会も充実します。

「さっぽろっ子自治的な活動」の推進

札幌市では、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりに向けて、全市共通の子どもの合言葉となる「さっぽろっ子宣言」を子どもの手によって創り上げました。

この合言葉を基に、子どもが「～したい」という意欲をもって、集団づくりや社会に参画し、変化を生み出した喜びを手応えとして心に残す主体的な活動を推進していくことで、学びや成長を実感し、その過程や経験に誇りをもてるようにします。

さっぽろっ子宣言

プラスのまほう

Positive	まえむき <small>まえむき</small> かんが <small>かんが</small> 前向きな考えで
Love	たが <small>たが</small> たいせつ <small>たいせつ</small> 互いを大切に
Unique	こせいの <small>こせいの</small> みと <small>みと</small> あ <small>あ</small> 個性を認め合い
Smile	え <small>え</small> かが <small>かが</small> 笑顔あふれるさっぽろに

■ものごとを明るく前向きに考える「プラス (PLUS)」の思いを大切にして、札幌の街にまほうをかけたいと考えました。
■札幌市の「まほうのかいわ」とつなげて、さっぽろっ子一人一人が、自分もみんなも大切に、笑顔があふれる学校になるようにという思いを込めました。

教科等の枠組みを越えた教育
札幌市学校教育の重点の総括